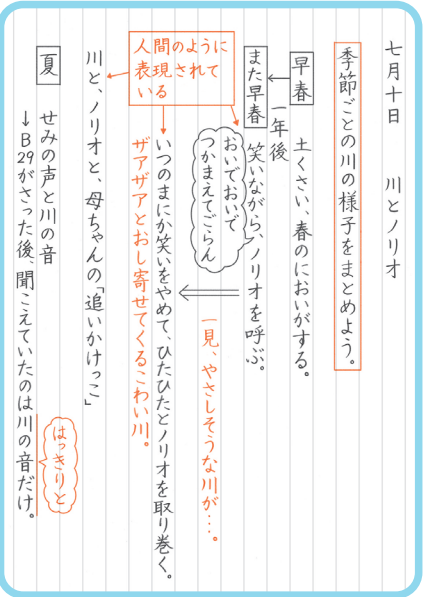
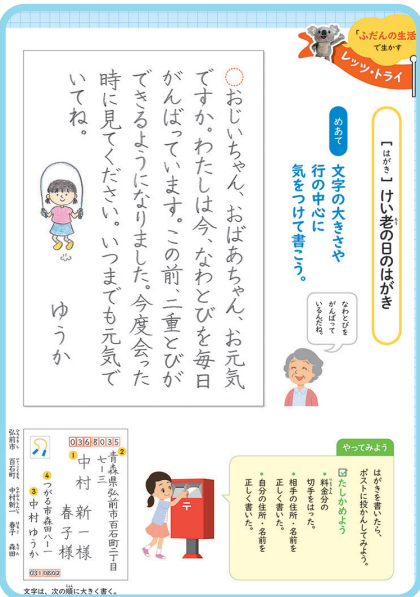


■ 言語活動のなかで生きる書写

さまざまな学習活動のなかでは、いたるところに書く活動が設けられています。実験のまとめや学級新聞、係活動のポスター、そして日々の学習ノート。このような活動に書写の学びを取り込んで指導することで、日常に生きる書写の力が育っていくのです。



「小学 書写 六年」 P.15



「小学 書写 四年」 P.30

例えばお便りを書くときに、内容を考えて言葉を選んだあと、実際にはがきに書くときに書写で学んだことを思い出し、何をどう使えばいいのか考えて書くことで、書写の技能を活用する場になります。必要なことを、その直前に教科書から学ぶのはより効果的です。そして「書写の学びが役に立った」ことで、この学びが生活に生きる力になることが実感できるでしょう。



教科書にはさまざまな「書き方のこつ」が網羅されています。各教科の年間指導計画に書写の教材をつなげてみるとよいでしょう。そして学年が終わっても、いつでも必要なときに取り出して使える学習資料として、ずっと子どもたちのそばに置いておくことをお勧めします。



「小学 書写 六年」 P.3

# 「国語学習で 生きる書写」



神戸女子短期大学  
幼児教育学科教授  
やまうち ゆかこ  
山内 有香子先生



■ はじめに

小学校書写の目指すところは、「文字を正しく整えて書くことができる力」と、その力を「学習活動や日常生活に生かすことができる力」を育むことです。書写の授業で教材の文字を書いて終わってしまうだけでは、ここに至ることはできません。文字で学んだことを、文字の原理・原則として身につけ、その原理・原則を使ってさまざまな場面で書く経験を積み重ねて、「書写の学びを使ってうまく書けた！」という達成感を味わわせることが必要です。

書写の力はすべての学習を支える基盤の力です。その力を育むために、書写の時間だけでなく、あらゆる学習活動や日常生活のなかで学び使うことができるのが、教育出版「小学 書写」の特徴です。



「しょうがく しょしゃ ーねん」 P.①-1

## ■ 手書きで書くことの価値

子どもたちにとっては、文字の習得だけでなくさまざまな能力の伸長のために、手で文字を書いて学ぶことは欠かせません。文化審議会答申※のなかでも「**情報機器が普及すればするほど、手書きの価値を改めて認識していくことが大切である**」と述べられています。しかし、現代ではますます手で書く機会が減っていくなかで、なぜわざわざ手書きをするのか、その意味や価値を子どもたち自身が理解したうえで学習を進めていくことが求められます。

※「改訂常用漢字表」平成22年文化審議会答申「漢字を手書きすることの重要性」より



「小学 書写 四年」 P.1-2

情報機器を使わないアナログのよさや、手指を使うことで文字の運用能力が充実していくことはもちろんですが、書写の学びのなかで、読み手への思いやりや書き手の個性が読み取れる手書き文字の温かさや、書き初めなど生活のなかのさまざまな行事に生かされていることにも気づいていくでしょう。身の回りにある手書き文字に目を向けることで、伝統文化への興味も広がります。そして、丁寧に書いて伝えたいという気持ちは新しい学びへとつながるのです。

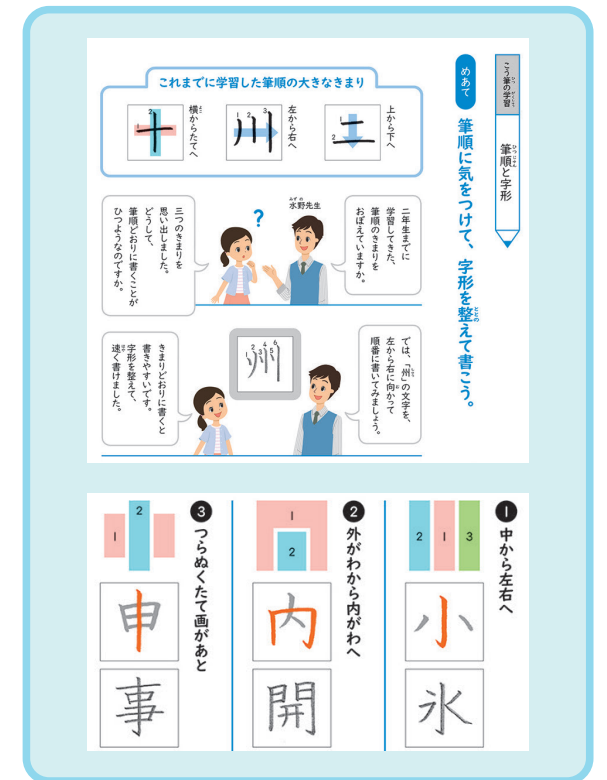


「しょうがく しょしゃ 一ねん」 P.41

## ■ 漢字学習に書写の観点を

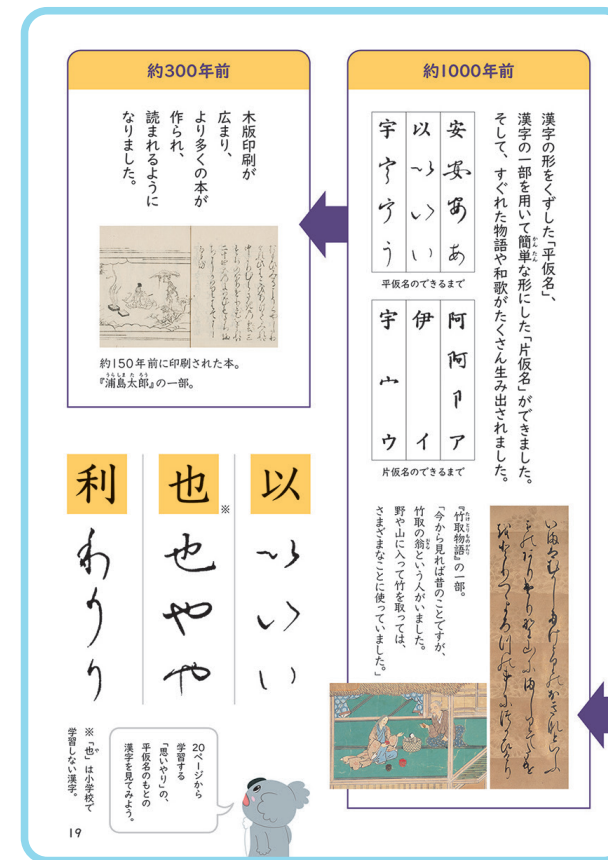
国語科の漢字学習は、書写の学習と直結した指導が効果的で、相互に作用し合うことが期待できます。

例えば、書写では「なぜ筆順が大切なのか」を明らかにし、字形を整えるための一つの要素として筆順のきまりを理解して、それを使えるようにさまざまな文字を取り上げます。それを複数の学年にわたって学習していきます。部分の組み立て方や中心の取り方など他の要素も同じように学んでいきます。漢字学習では、この知識・技能をどこでどのように使えばいいのか意識しながら書くように指導すること、つまり書写の学びと関連させることで、より整った文字を書く実践の場とすることができるようになります。



「小学 書写 三年」P.30-31

漢字学習では、正しい字体や読みの指導が中心となります。しかし、機械的に取り上げてひたすら書いて覚えるだけの学習では子どもの意欲は高まりません。漢字には、字体や読み方・書き方に原理・原則がありますが、さらに字源を学ぶことで漢字の仕組みの理解も深まっていきます。字源に触れていくことで、漢字がただの情報伝える記号ではなく生き生きとした文字文化となり、漢字に興味や関心を持ちながら学習を進めることができるでしょう。



「小学 書写 六年」 P.19



「小学 しょしゃ 二年」 P.34